

## 令和5年度（2023年度）鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況

## 0 鎌倉市の障害者手帳所持者数（令和6年（2024年）3月31日時点）

	1級 (A1)	2級 (A2)	3級 (B1)	4級 (B2)	5級	6級	合計
身体障害者	1,631人	635人	656人	1,006人	182人	283人	4,393人
知的障害者	240人	246人	283人	420人	-	-	1,189人
精神障害者	200人	1,264人	446人	-	-	-	1,910人

## 1 鎌倉市障害者二千人雇用就労者数

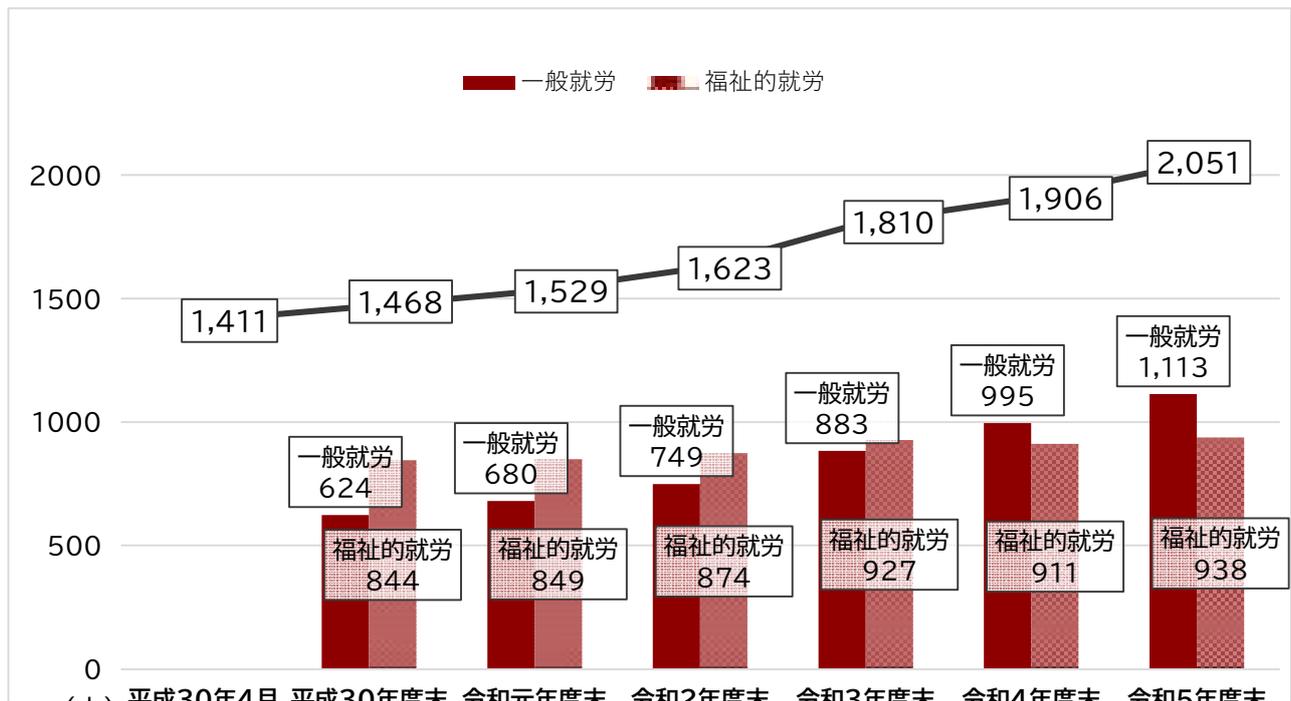
## (1) 就労数の定義

- ア 鎌倉市内の事業所において就労している障害者
- イ 鎌倉市外の事業所において就労している鎌倉市民の障害者

※就労の形態、雇用契約の有無は問わない。

## (2) 令和5年度（2023年度）就労者数推移

	一般 就労者数	福祉 就労者数	合計
4月	1,014人	925人	1,939人
5月	1,018人	926人	1,944人
6月	1,020人	923人	1,943人
7月	1,029人	920人	1,949人
8月	1,036人	922人	1,958人
9月	1,045人	922人	1,967人
10月	1,059人	911人	1,970人
11月	1,067人	933人	2,000人
12月	1,077人	941人	2,018人
1月	1,086人	938人	2,024人
2月	1,100人	943人	2,043人
3月	1,113人	938人	2,051人



(人) 平成30年4月 平成30年度末 令和元年度末 令和2年度末 令和3年度末 令和4年度末 令和5年度末

## ア 一般就労者数内訳

	市内就労者	市外就労者	合計
二千人雇用センター	88人	93人	181人
ナホッパ/養護学校	3人	18人	21人
就労継続支援A型	5人	21人	26人
就労継続支援B型	36人	12人	48人
就労移行支援	22人	44人	66人
雇用奨励金	10人	4人	14人
就労移行支援金	14人	41人	55人
市外福祉的就労	2人	10人	12人
BPO事業	6人		6人
CW情報提供	44人		44人
市・市教育委員会	30人		30人
アンケート	610人		610人
合計			1,113人

## イ 福祉的就労者数内訳

	市民市内	市民市外	市民外利用者	合計
就労継続支援A型	26人	18人	56人	100人
就労継続支援B型	207人	69人	170人	446人
就労移行支援	20人	40人	37人	97人
生活介護・地活	295人			295人
合計				938人

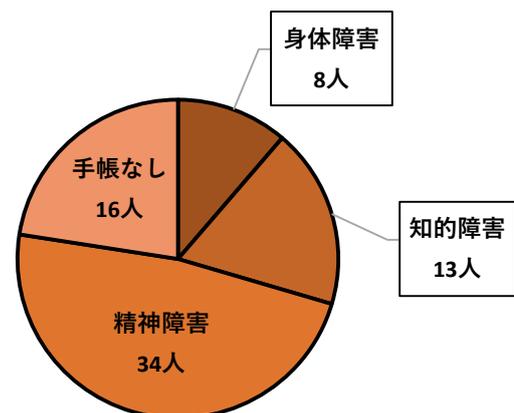
## 2 令和5年度(2023年度)鎌倉市障害者二千人雇用センターにおける支援実績

## (1) 障害者相談件数

	合計
来所	940件
電話	1,382件
訪問・同行	431件
メール	112件
その他(web)	5件
合計	2,870件

## (2) 登録者数(障害別)

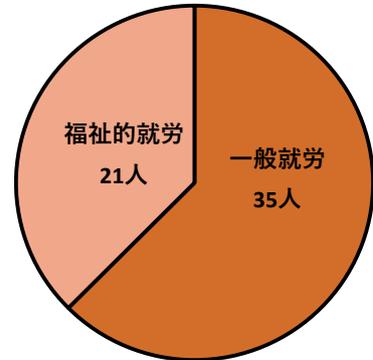
		登録者	合計
手帳あり	身体障害 重 度	3人	8人
		5人	
	知的障害 重 度	13人	13人
手帳なし	精神障害 発 達	26人	34人
		8人	
	精 神 障 害	6人	
	発 達 障 害	4人	
	難 病	0人	
	自立支援医療	5人	
	その他 ※	1人	
合計			71人



※手帳取得に該当しない身体的障害等

### (3) 就労者数(障害別)

		一般就労	福祉的就労	合計
手帳あり	身体障害 重 度	2人	0人	2人
	知的障害 重 度	6人	1人	7人
	精神障害 発 達	17人	9人	26人
	精神障害 難 病	7人	8人	15人
手帳なし	精神障害	1人	1人	2人
	発達障害	0人	0人	0人
	難 病	0人	0人	0人
	自立支援医療	1人	2人	3人
	その他※	1人	0人	1人
合計		35人	21人	56人



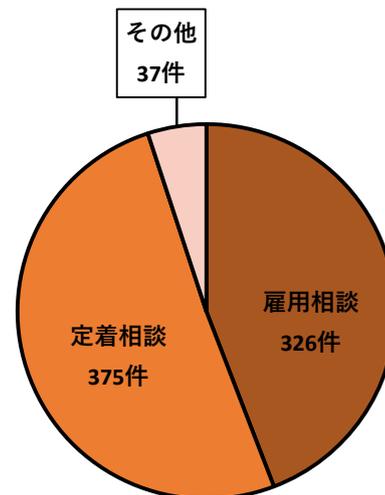
※手帳取得に該当しない身体的障害等

### (4) 企業相談件数

	合計
来所	21件
電話	313件
訪問・同行	294件
メール	107件
その他(web)	3件
合計	738件

### (5) 企業相談内容

		件数	合計
雇用	新規	316件	326件
	継続	8件	
	その他	2件	
定着	新規	7件	375件
	継続	356件	
	その他	12件	
その他※		37件	37件
合計			738件



※情報交換、施設見学

## 3 ワークステーションかまくら

### (1) 職員体制(令和6年(2024年)3月31日時点)

- ア 再任用職員 1名
- イ 障害者就業支援員 3名(精神保健福祉士1名、社会福祉士2名)
- ウ 障害者スタッフ 6名(精神障害4名、知的障害2名)

## (2) 作業実績

	総件数	1	2	3	4	5
作業名		封入・封かん	紙折り	押印	シール貼り	仕分け
件数	830件	130件	124件	79件	77件	73件
(%)		15.7%	14.9%	9.5%	9.3%	8.8%

## 4 就労困難者特化型BPO事業

鎌倉市に在住する障害のある人やひきこもり状態にある人などのうち、様々な要因で就労に困難を抱える人に対し、BPOのノウハウを有する事業者への委託により、IT業務を中心に在宅型・通所型の2形態で就労の機会創出を図り、社会参加と共に自立に繋がる環境づくりに取り組むもの。

## (1) 令和5年度(2023年度)登録者数

種別		人数	
在宅型	障害	23人	29人
	ひきこもり	6人	
通所型	障害	12人	19人
	ひきこもり	7人	
合計			48人

## (2) 一般就労者数

5名

## 5 農業就労体験セミナー

障害者やひきこもり、就労、家事、通学を行っていないニート状態にある者等で、就労に困難を抱える者を対象とし、農業を通じた社会的居場所の提供や、農業分野での就労を目指すためのスキル習得を目的としたセミナー。

## (1) コース種別

農業体験コース:農業を通じた社会参加を目的とする。

就労特化コース:農業に関する基礎的知識を習得し、農家等での実習を行うことで、一般就労に必要なスキル向上を目的とする。

## (2) 令和5年度(2023年度)参加者数

コース種別	人数
農業体験コース	10人
就労特化コース	2人
合計	12人

## (3) 令和5年度(2023年度)セミナー実施回数

コース種別	回数
農業体験コース	10回
就労特化コース	20回

## 6 障害者就職面接会(ハローワーク藤沢との共催)

ハローワーク藤沢と協力し、働く希望のある障害者と障害者雇用を進めている事業所が一堂に会し、より多くの就業機会・雇用機会を提供することを目的として実施。

## (1) 湘南地域障害者ミニ面接会(令和5年(2023年)10月20日開催)

主催:ハローワーク藤沢

共催:藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市、寒川町、神奈川県

	件数
出席事業所数	7社
求人件数	14件
参加求職者数	35人
当日面接件数	38件
採用人数	6人

## (2) 湘南地域障害者ミニ面接会(令和5年(2023年)11月28日開催)

主催:ハローワーク藤沢

共催:藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市、寒川町、神奈川県

	件数
出席事業所数	8社
求人件数	14件
参加求職者数	34人
当日面接件数	40件
採用人数	1人

## (3) 湘南地域障害者ミニ面接会(令和6年(2024年)2月9日開催)

主催:ハローワーク藤沢

共催:鎌倉市、神奈川県

	件数
出席事業所数	3社
求人件数	14件
参加求職者数	10件
当日面接件数	12件
採用人数	0人

## 7 障害者雇用啓発講演会

企業が障害者雇用について知識を深め、雇用にふみ切るきっかけの場となることを目的として実施。

(1) テーマ 「障害者雇用優良企業に聞く! 個性を強みに変える職場づくり」

(2) 開催日 令和6年(2024年)1月24日(水) 14時~16時

(3) 内容

ア 講師 川田 俊介 氏(有限会社川田製作所代表取締役)

イ 講演内容 障害者雇用の実例を交えた講演

ウ 参加人数 33人

## 8 障害者就労移行支援金

障害のある人が自立に向けた生活を営むことを支援するとともに、生きがいを感じながら、安心して暮らすことのできる地域社会を目指すため、100,000円を1回限り給付するもの。

(1) 対象者

市内在住で障害があり、就労移行支援または就労継続支援を3か月以上利用した

後、3か月以内に一般就労を始め、同一の事業所で一般就労期間が6か月以上経過した障害のある人

## (2) 給付実績

障害種別	件数
身体障害	0人
知的障害	6人
精神障害	13人
精神・知的	1人
合計	20人

## 9 障害者雇用奨励金

市内在住の知的障害者または精神障害者を雇用する中小企業や就労継続支援A型事業所に奨励金を支給するもの。

## (1) 対象者

1日4時間以上、1か月16日以上勤務をしている知的または精神障害者

## (2) 支給額

一般企業 20,000円

A型 7,500円

## (3) 令和5年度(2023年度)支給実績

5,340,000円

## (4) 支給件数

種別	件数	金額
一般企業	9件	3,180,000円
A型	7件	2,160,000円
合計	16件	5,340,000円

## 10 障害者就労支援事業所開設補助金

市内に就労支援事業所を開設する法人に対し、開設する際にかかった費用を最大100万円補助するもの。

## (1) 支給対象事業

就労移行支援事業または就労継続支援事業

## (2) 対象経費

工事費・工事請負費、工事事務費、事務用品費(机、椅子、パソコン、電話、消火器等)

## (3) 令和5年度(2023年度)支給実績

2件(就労移行支援事業所、就労継続支援事業所B型)

## 11 鎌倉市と総社市、延岡市との障害者雇用の推進に関する包括連携協定の締結

本市と岡山県総社市、宮崎県延岡市は、障害者雇用の推進に向けて、緊密な相互連携のもと、双方が所有する障害者雇用に関する情報や実施している施策等を共有、活用し、共生社会における社会的課題の解決に取り組むことで、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、市民サービスの向上及び地域の活性化を図ることを目的として協定を締結。

## (1) 協定締結日:

令和4年(2022年)7月11日

(2) 主な取組

- ・障害者雇用の情報発信や施策PR等啓発に関する事
- ・地域の特性を活かした事業所運営、商品開発に関する事
- ・情報共有と人材交流に関する事

(3) 取組実績

- ・「障がい者雇用倍増」スタート記念シンポジウム(延岡市主催)  
令和5年5月24日(水) 15時~17時
  - シンポジスト 鎌倉市長、総社市長、延岡市長
  - コメンテーター 厚生労働省職業安定局 障害者雇用対策課長
  - テーマ 各市の障害者雇用の取組み等について